



学校だより

佐渡市立両津吉井小学校

令和5年4月6日

<4月号>



ホームページ
QRコード

令和5年度スタート！ 一年間よろしくお願ひします

校長 後藤 修治

穏やかな春の日差しとともに、新年度がスタートしました。ご入学・ご進級、誠におめでとうございます。

さて、12日間の春休みを終え、元気な子どもたちの声や笑顔が学校に戻ってきました。まだ、新型コロナウイルス感染症への対応、制限が完全になくなったわけではありませんが、5月以降一層緩和されることが予想されます。感染症への不安や心配なく、思いっきり遊んだり活動できたりする日が早く来ることを願っています。今年度も、子どもたちの安全・安心を第一に考え、職員一同子どもたちの指導、支援にあたってまいります。一年間、どうぞよろしくお願ひします。

令和5年度のスタートにあたり、本日の始業式で子どもたちには次のようなお話をしました。

今日は、1学期の始業式です。1学期の始まりであり、1年間の始まりでもあります。2年生から6年生の皆さんは、学年が一つ上がりました。進級おめでとうございます。この後、入学式があり、8名の新一年生が入学してきます。令和5年度は、全校児童62名でのスタートです。62名一人一人、1年間、たくさん学び、たくさん遊び、たくさん成長しましょう。1年間のスタートにあたり、皆さんに大事にしてほしいことを三つお話しします。

一つ目は「あいさつ」です。あいさつは、生活や活動の基本です。特に、朝は気持ちのよい、元気なあいさつをしましょう。また、友達同士、地域の人、学校に来られたお客さんにも元気なあいさつをしましょう。今年も、あいさつが響き合う学校、気持ちのよいあいさつができる学校をみんなで作っていきましょう。

二つ目は、「感謝」です。3月は卒業式をはじめ、感謝の気持ちがたくさん伝わった月でした。4月からも、小さなことでも「ありがとう」の気持ちが伝えられるようにしていきましょう。感謝すると、感謝された側も感謝した側も気持ちがよくなります。

三つ目は、「思いやり」です。4月から、学校でのマスクについては、付けても付けなくてもよいということになりました。まだ付けないことが不安な人はどうぞ付けてください。不安がなくなったら取ればいいのです。どうするかお家の人と相談してもいいです。皆さんにお願いしたいのは、付けるも付けないもどちらも正しいということです。付けている人、付けていない人その人の気持ちを理解し、その気持ちを大事にしてあげる、それが「思いやり」です。

「あいさつ」「感謝」「思いやり」三つのことを大事に一年間がんばっていきましょう。